## 感染状況・医療提供体制の分析(12月27日公表)

## 【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)





区分	モニタリング項目 公表の前週(月~日)の合計		前回の数値 (12月20日公表) 12月9日~12月15日	現在の数値 (12月27日公表) 12月16日~12月22日	前回と の比較		分析コメント			
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 (注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	280人	401人	~	感染状況コメント	レベル2. 感染拡大の兆候があり注意が必要			
		定点当たり数	3.33人	4.77人		定点当たり新型コロナウイ ルス感染症(COVID-19)報告 数は4.77人と増加。全国的に も感染者数は増加傾向。年末				
		報告数に占める 60歳以上の割合	36.4%	30.0%	<b>*</b>					
	②保健所別定点当たりまる当たりまる報告数	岡山市保健所	1.68人	2.91人			年始で移動が多くなり、社会 経済活動も活発化する時期。 状況に応じたマスクの適正使			
		倉敷市保健所	5.69人	6.88人						
		備前保健所	1.93人	2.67人			用、適切な換気が必要となる。 特にハイリスクな方へはうつさ			
		備中保健所	3.50人	4.75人			はいよう配慮を。 入院患者数も増加、今後も 曽加傾向が予想される。医療 機関などでのクラスターも発 生。ハイリスク患者は早期診			
		備北保健所	7.17人	10.00人						
		真庭保健所	2.00人	6.67人						
		美作保健所	3.20人	5.00人						
入院状況	③ 入院患者数		31人	37人	<b>/</b>	断・早期治療が必要。 季節性インフルエンザが急 増しており、岡山県はインフル				
	④ 人工呼吸器利用 (入院基幹定点サーベイランスより)		0人	2人	7	エンサ	ンザ警報を発令。基本的な 蒸染対策はCOVID-19と同じ。			